

5.1 建築デザイン分野

幅広い建築計画理論と美的素養を基に、建築の企画・計画の流れを把握し、建築・都市という実体にまとめ上げ、デザインする能力を有する建築家・建築設計技術者を志向。

	1年				2年				3年				4年				必修等
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4													必修 8単位
	イタリア語・イタリア文化																
基礎科目	数学1	数学2	物理1														必修 8単位
	コンピュータリテラシー		物理2														
専門科目 特別科目	基礎表現1	デザイン文化論	文化と文明	技術者倫理													必修 8単位
	デザインスタジオ1(建築)	文化と文明	文化と文明	Design Basics in English													
専門科目 導入科目	図形の技術	デザインスタジオ2(建築)	建築のしくみ													必修 8単位	
	図形の技術	デザインスタジオ2(建築)	建築のしくみ														
専門科目 基礎科目	建築材料	建築の空間と形態	構法スタジオ2	デザインスタジオ3	デザインスタジオ4	デザインスタジオ5	デザインスタジオ6	デザインスタジオ7	卒業制作1	卒業制作2	卒業制作1	卒業制作2	卒業制作1	卒業制作2	卒業制作1	卒業制作2	必修 20単位
	建築材料	建築の空間と形態	構法スタジオ2	デザインスタジオ3	デザインスタジオ4	デザインスタジオ5	デザインスタジオ6	デザインスタジオ7	卒業制作1	卒業制作2	卒業制作1	卒業制作2	卒業制作1	卒業制作2	卒業制作1	卒業制作2	
専門科目 展開科目	建築計画1	西洋建築史	都市建築史	都市建築史スタジオ	青組の力学	青組の力学	青組の力学	青組の力学	建築生心理1	建築生心理2	建築生心理3	建築生心理4	建築生心理5	建築生心理6	建築生心理7	建築生心理8	必修 8単位 選択科目 28単位 以上
	建築計画1	西洋建築史	都市建築史	都市建築史スタジオ	青組の力学	青組の力学	青組の力学	青組の力学	建築生心理1	建築生心理2	建築生心理3	建築生心理4	建築生心理5	建築生心理6	建築生心理7	建築生心理8	
単位数合計	43				41				29				11				124

: 学必修科目   
   : 資格認定推奨科目   
   : 建築デザイン分野推奨科目

\* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位以内に、専門科目展開科目の選択28単位以上、卒業所要単位124単位以上。  
 また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。  
 この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすための科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.2 建築史・都市史分野

都市と建築の歴史を学び、それらが成立した社会的・文化的背景を把握することによって、歴史を学ぶことがいかに創造的な行為であるかを理解する。研究者、建築保存、建築設計、都市プランナーなどを志向。

外国語科目	1年				2年				3年				4年				必修等 必修 8単位	
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D		
基礎科目	英語1	英語2	英語3	英語4					数学1									必修 8単位
	物理1	イタリア語・イタリア文化	中国語・中国文化		スプリングセミナー	文化と文明			技術者倫理									
専門科目 導入科目									デザインスタジオ1(建築)					デザインスタジオ2(建築)				必修 8単位
専門科目 基礎科目																	必修 20単位	
専門科目 展開科目																	選択科目 28単位 以上	
単位数合計	33				35				21				8				97	

この部分が主要な建築史・都市史分野の科目

□ : 学必修科目 □ : 資格認定推奨科目 □ : 建築史・都市史分野推奨科目

\* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。  
また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。  
この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすためのすべての科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.3 環境分野

環境工学・建築設備の基礎知識をもとに、安全で健康、快適、利便性の高い建築・都市のサステナブルなデザインを行うことができる環境デザイナー／エンジニアを目指す。

	1年				2年				3年				4年				必修等	
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D		
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4	イタリア語・イタリア文化	中国語・中国文化											必修 8単位	
基礎科目	数学1	数学2	数学3	数学4	数学1	数学2	数学3	数学4									必修 8単位	
	物理1	物理2	物理3	物理4	物理1	物理2	物理3	物理4										
	法学(日本国憲法)	文化と文明	文化と文明	文化と文明	環境とエネルギー	技術者倫理	技術者倫理	技術者倫理	文明と資源	地理空間分析基礎								
	コンピューターグラフィクス	基礎表現1	基礎表現2	基礎表現3	認知科学													
	デザインスタジオ1(建築)	デザインスタジオ2(建築)	デザインスタジオ3(建築)	デザインスタジオ4(建築)														
専門科目 導入科目																	必修 8単位	
専門科目 基礎科目	建築生理心理1	建築生理心理2	建築生理心理3	建築生理心理4	環境工学	建築気候	建築気候	建築気候	光・視環境	音・振動環境	設備デザイン基礎	デジタルスタジオ	卒業研究1(建築)	卒業研究2(建築)	卒業研究3(建築)	卒業研究4(建築)	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	設備入門	西洋建築史	建築計画1	建築計画2	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
	建築計画1	建築計画2	建築計画3	建築計画4	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	環境デザインスタジオ	卒業研究1	卒業研究2	卒業研究3	卒業研究4	卒業研究1 卒業研究2	必修 8単位
専門科目 展開科目																	必修 20単位	
単位数合計	41				44				28				11				124	

□ : 学必修科目 □ : 資格認定必須科目 □ : 環境分野推奨科目

\* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。  
また、3年から4年への進級には、3年までの必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。

この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすための科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.4 構造分野

巨大な重量に常時耐え、地震や台風などの過酷な非常時にも安全堅牢な建物を科学と技術と徹智により合理的かつ美しく設計することのできる建築構造技術者・デザイナーを目指す。

	1年			2年			3年			4年				必修等
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D		
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4										必修 8単位
	イタリア語・イタリア文化				中国語・中国文化									
	数学1	数学演習1												
	数学2	数学演習2												
	物理1	物理2												
基礎科目	法学(日本国憲法)				文化と文明				技術者倫理				必修 8単位	
	コンピューターデランナー				環境とエネルギー				文明と資源					
	基礎表現1													
	スプリングセミナー													
専門科目 導入科目	デザインスタジオ1(建築)				デザインスタジオ2(建築)								必修 8単位	
	建築のしくみ													
	建築計画1				建築計画2									
	デザインスタジオ3				デザインスタジオ4									
	西洋建築史				日本建築史									
	部材の力学				骨組の力学									
	材料の力学													
	建築材料													
	構法スタジオ				構法スタジオ2									
	設備入門													
	建築生心理心理1				建築気候									
専門科目 基礎科目	デザインスタジオ5				空間の構造デザイン				建物の耐力				必修 8単位	
	ビルディングワークショップ				木造建築の構法				鋼のデザイン					
	鉄筋コンクリートのデザイン				構造計算プログラム				建築物の振動と耐震化					
	材料のデザイン				建築の地盤力学				建築法規(建築)					
	建築の地盤力学				施工管理									
	卒業制作1				卒業制作2				卒業研究1(建築)				必修 8単位	
	卒業制作1				卒業制作2				卒業研究2(建築)				選択 28単位 以上	
専門科目 展開科目	エンジニアリングスタジオ													
単位数合計	41			36			30			11				118

  : 学科必修科目     
   : 資格認定必須科目     
   : 建築構造推奨科目

\* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上。卒業所要単位124単位以上。

また、3年から4年への進級には、3年までの必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが必要。

この裏は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすためのすべての科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

5.5 建築構法・施工分野

建築物の構成方法や生産のしくみについて総合的な知識を有し、建築材料や施工方法の創意工夫を通して現代の社会的責任を果たすことのできる建築技術者を志向。

	1年				2年				3年				4年				必修等					
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D						
外国語科目	英語1	英語2	英語3	英語4																	必修 8単位	
基礎科目	数学1 数学2 物理1	物理2	イタリヤ語・イタリヤ文化	文化と文明	技術者倫理				文明と資源												必修 8単位	
専門科目 導入科目	デザインスタジオ1(建築)	デザインスタジオ2(建築)	デザイン文化論	建築のしくみ	デザインスタジオ3	デザインスタジオ4	建築計画1	建築計画2	都市建築史	建築法規(建築)												必修 8単位
専門科目 基礎科目	基礎表現1	スプリングセミナー	環境工学	建築心理1	建築心理2	建築心理3	建築心理4	建築心理5	建築心理6	建築心理7	建築心理8	建築心理9	建築心理10	建築心理11	建築心理12	建築心理13	建築心理14	建築心理15	建築心理16	建築心理17	建築心理18	必修 8単位 選択 28単位 以上
専門科目 展開科目																						必修 8単位 選択 28単位 以上
単位数合計	37				38				25				13				113					

  ; 学科必修科目
   ; 資格認定推奨科目
   ; 構法・施工分野推奨科目

\* 各年次履修科目登録上限49単位以内。必修52単位のほかに、専門科目展開科目の選択28単位以上、卒業所要単位124単位以上。また、3年から4年への進級には、3年までのすべての必修科目44単位かつ合計90単位以上の取得済みが条件。この表は系の履修推奨科目と科目間の関係を示すものであって、卒業や資格の条件を満たすための科目は表記していない。これ以外の科目は各自よく考えて履修登録すること。

カリキュラムマップ  
各科目が属するディプロマポリシーに○を付記しています。

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー	学位授与の方針についての目的や目標	DP5.企画やデザイン提案、研究や報告内容について、論理的に記述し明解に口頭説明する能力、及び他者と建設的に討議討論する能力、並びにそれをいづいかなる場においても発揮することのできる語	
外国語科目	1	英語1	DP1.大学で学び得た事柄を益き社会人として人々の厚生と福利のために役立つことを倫理的な使命と考える	DP2.建築家、建築技術者として社会から付託されている職能が安全かつ健康にして美しい建築・都市環境の創造とその保全にあることを理解し、その職業的責任を果たす覚悟がある	DP3.修得した建築に関する基礎的な知識と技術を有効に活用して、様々な分野の協業関係者と相互理解を深め、協力的に取り組む	DP4.建築に関わる情報技術の習熟を
	1	英語2				
	1	英語3				
	1	英語4				
	1~4	英語1 (補講)				
	1~4	英語2 (補講)				
	1~4	英語3 (補講)				
	1~4	英語4 (補講)				
	3~	英語表現技術				
	1~	イタリヤ語・イタリヤ文化				
	1~	中国語・中国文化				
	1・2・3	スプリングセミナー				
	2・3	技術者倫理				
	1~	基礎表現1				
1~	基礎表現2					
1~	コンピュータデッサン					
1~	スポーツ総合演習					
1~	認知科学					
1~	デザイン文化論					
1~	環境とエネルギー					
2~	数理統計学					
2~	デザイン思想史概論					
3~	文明と資源					
1~	文化と文明					
1~	哲学					
1~	現代企業論					
1~	ITリミクス					
1~	文化人類学					
1~	知的財産権					
1~	マーケティング					
1~	法字概論					
1・2・3	数学1					
1・2・3	物理1					
1~	数学2					
1~	物理2					
1~	数理演習1					
1~	数理演習2					
1~	バイオ・ケミカルエンジニアリング					
3~	地理空間分析基礎					
1~	日本語1					
1~	日本語2					
1~	日本語3					
1~	日本語4					
1~	日本文化論					
1~	日本の工業技術					
1~	一般数学					

区分	学年	科目名	DP1. 大学で学び得た事柄を良き社会人として人々の厚生と福利のために役立てることを倫理的な使命と考える	DP2. 建築家、建築技術者として社会から付託されている職能が安全かつ健康に美しい建築・都市環境の創造とその保全にあることを理解し、その職業的責任を果たす覚悟がある	DP3. 修得した建築に関する基礎的な知識と技術を有効に活用して、様々な分野の協業関係者と相互理解を深め、協働的に取り組みながら、最良の成果を目指すことを第一義とする	DP4. 建築に関わる情報技術の習熟を適して、複雑で多岐にわたるデータを適格に把握し正確に分析処理することができ、結果を解りやすく有用な表現形式に再構築し提供できる	DP5. 企画やデザイン提案、研究や報告内容について、論理的に記述し明確に口頭説明する能力、及び他者と建設的に討議討論する能力、並びにそれをいづいかなる場においても発揮することのできる語彙を有する
専門科目	1・2・3	建築のしほみ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1・2・3	デザインスタジオ1 (建築)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
導入科目	1・2・3	デザインスタジオ2 (建築)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1～	デザイン理論 (建築)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
基礎科目	1～	図形の技術	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	材料の力学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	部材の力学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	骨組の力学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	建築生理心理1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	建築気候	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	デザインスタジオ3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	デザインスタジオ4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	構法スタジオ1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2・3	構法スタジオ2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築計画1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築計画2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築生理心理2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	西洋建築史	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	環境工学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	設備入門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築材料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	日本建築史	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	建築の空間と形態	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2～	サステナブルデザイン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2～	都市建築スタジオ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	地図とGIS	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	都市・地域政策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	デジタルデザイン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	デジタルライティング	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2～	福祉工学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

区分	学年	科目名	学位授与の方針についての目的や目標							
			ディプロマポリシー	DP1. 大学で学び得た事柄を良き社会人として人々の厚生と福利のために役立てることを倫理的な使命と考える	DP2. 建築家、建築技術者として社会から付託されている職能が安全かつ健康に美しい建築・都市環境の創造とその保全にあることを理解し、その職業的責任を果たす覚悟がある	DP3. 修得した建築に関する基礎的な知識と技術を有効に活用して、様々な分野の協業関係者と相互理解を深め、協働的に取り組むが、最良の成果を目指すことを第一義とする	DP4. 建築に関わる情報技術の習熟を通じて、複雑で多岐にわたるデータを適格に把握し正確に分析処理することで、結果を解りやすく有用な表現形式に再構築し提供できる	DP5. 企画やデザイン提案、研究や報告内容について、論理的に記述し明解に口頭説明する能力、及び他者と建設的に討議討論する能力、並びにそれをいづいかなる場においても発揮することのできる語彙を有する		
専門科目	3～	建築の地盤力学		○						
	3～	建築デザイン論 1		○						
	3～	空間の構造デザイン		○						
	3～	材料のデザイン		○						
	3～	鉄筋コンクリートのデザイン		○						
	3～	光・視環境		○						
	3～	設備デザイン基礎		○						
	3～	施工管理		○						
	3～	建築デザイン論 2		○						
	3～	建築フォーラム		○						
	3～	都市建築史		○						
	3～	建築法規(建築)		○						
	3～	鋼のデザイン		○						
	3～	建物の耐力		○						
	3～	木造建築の構造		○						
	3～	音・振動環境		○						
	3～	建物の振動と耐震化		○						
	3～	デザインスタジオ 5		○						○
	3～	デザインスタジオ 6		○						○
	3～	構造計算プログラム		○						○
	3～	フィールドワーク (建築)		○						○
	3～	デジタルスタジオ		○						○
	3～	環境デザインスタジオ		○						○
	3～	ビルディング・ワークショップ		○						○
	3～	日本建築史実習		○						○
	3～	クワンネシメント		○						○
	3～	公共空間デザイン及演習		○						○
3～	品質マネジメント		○						○	
3～	インドスケープデザイン		○						○	
3～	都市デザイン		○						○	
4	デザインスタジオ 7		○						○	
4	エンジニアリングスタジオ		○						○	
4	卒業研究 1 (建築)		○						○	
4	卒業研究 2 (建築)		○						○	
4	卒業制作 1		○						○	
4	卒業制作 2		○						○	
特別科目	2～	Design Basics in English								○